



2018年11月8日

各 位

会 社 名 大和ハウス工業株式会社
 (コード番号 1925 東証第一部)
 代表者名 代表取締役社長 芳井 敬一
 問合せ先 上席執行役員 IR室長 山田 裕次
 電話番号 (06) 6342 - 1400

2019年3月期業績予想・配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2018年5月10日に公表いたしました2019年3月期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期連結業績予想の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,000,000	354,000	352,000	237,000	356.52
今回修正予想 (B)	4,050,000	354,000	352,000	240,000	360.77
増減額 (B-A)	50,000	—	—	3,000	—
増減率 (%)	1.3%	—	—	1.3%	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	3,795,992	347,141	344,593	236,357	355.87

2. 2019年3月期配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	50円00銭	57円00銭	107円00銭
今 回 修 正 予 想		60円00銭	110円00銭
当 期 実 績	50円00銭		
前 期 実 績 (2018年3月期)	45円00銭	62円00銭	107円00銭

3. 連結業績予想及び配当予想修正の理由

当社は、当社集合住宅製品の一部に採用している高遮音床の製造者である株式会社エム・テックの倒産や、株式会社KYB及びカヤバシステムマシナリー株式会社による免震・制振用オイルダンパーに関する不適切な行為の影響で、集合住宅やマンションを中心とした一部の物件の完成・お引渡しの予定が見通せなくなるなどの影響があるものの、第2四半期までの業績が順調に推移している事、またコーポレートガバナンスの観点から政策保有株式の縮減を進めており、投資有価証券の売却に伴う利益の計上が見込まれる事などから、2018年5月10日に公表した当初計画を上回る業績が見込まれるため、2019年3月期の連結業績予想を修正することといたしました。

また、当社は、事業活動を通じて創出した利益を株主の皆様へ還元することと併せ、中長期的な企業価値の最大化のために不動産開発投資、海外事業展開、M&A、研究開発及び生産設備等の成長投資に資金を投下し、1株当たり利益（EPS）を増大させることをもって株主価値向上を図ることを株主還元の基本方針とし、配当性向30%以上として業績に連動した利益還元を行い、かつ安定的な配当の維持に努めております。

当期の利益配当金につきましても、上記の基本方針を踏まえ、連結業績予想の修正に伴い当初計画から年間3円増配の110円とさせて頂くものです。

以 上